窪川町道路台帳平面図

志和 No.1

志和

(534) 新町線 起点 志和字上島ヶ内856-1

(535) 窪川志和線

(536) 窪川志和線

(537) 窪川志和線

(538) 窪川志和線

(539) 窪川志和線

(532) 学校前線

(533) 中町線

(540) 志和川線

(541) 志和越準線 起点 志和字南横浜0591

(580) 志和上島ヶ内線 起点 志和字クモテン664-1

(105) 門前橋 橋名 / 架設年月 / 橋長・幅員 L=2.6 W=3.1 / 橋種 RC橋

(106) 田薬師寺橋 橋名 / 架設年月 / 橋長・幅員 L=8.8 W=3.6 / 橋種 RC橋

志和川橋 (3924) 橋名 / 架設年月 昭和25年 / 橋長・幅員 L=34.1 W=1.8 / 橋種 RC橋

才能橋 (278) 橋名 / 架設年月 / 橋長・幅員 L=5.2 W=2.9 / 橋種 RC橋

志和小学校 / 志和川 / 志和公民館 / 志和郵便局 / 志和診療所 / 志和簡易郵便局 / 志和保育所 / 志和幼稚園 / 志和神社 / 四社神社 / 神母神社 / 工事中

CB W=0.3 H=0.4 / CB W=0.2 H=0.2 / CB W=0.4 H=0.6 / CB W=0.5 / CB W=0.3 H=0.3 / CB W=0.6 H=0.5 / CB W=0.6 H=0.8

1. 撮影 昭和58年9月
測図 昭和59年2月 ステレオコンパレーター、ステレオプロッターA8
現地調査 昭和58年12月

平成26年3月31日調製
平成29年3月31日調製

1:1,000

0 10 20 30 40 50 100 200m

座標系は昭和43年建設省告示第3059号の規定による第Ⅸ座標系
投影は横メルカトル図法、図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.1キロメートル間隔
高さの基準は東京湾の平均海面(T.P.)、等高線間隔は1メートル

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して調製したものである。 (承認番号) 昭和58西公第 44 号

計画機関 高知県窪川町
作業機関 朝日航洋株式会社

記号

- 竪穴
- 家屋
- 無壁舎
- 社祠
- 寺院
- 公民館
- 駐在所
- 官庁
- 電報電話局
- 工場
- 変電所
- 病院
- 掲示板
- ポンプ場
- 銀行
- 市場
- 便所
- 郵便局
- 交番
- 電話ボックス
- 保育所
- 幼稚園
- 倉庫
- 記念碑
- 立像
- 独立樹
- 大うす
- 石碑
- 基標
- 煙突
- 煙突
- タンク
- 起重機
- 道路
- 園路
- 建設中
- 側溝と歩道を有する部分
- 並木
- 交差部
- 歩道橋
- 切取部
- 盛土部
- 橋梁
- 待避所
- 安全地帯
- 高架部
- 境界
- 府県界
- 郡市界
- 町村界
- 大字界
- 小字界
- 区域界
- 地下鉄立坑
- 地下鉄出入口
- 水の見
- 井戸
- ポスト
- 火災報知機
- バス停
- 防火用水槽
- 給水塔
- 給水栓
- 材料置場
- 噴水
- 電線
- 起点
- 終点
- 経過
- コンクリート
- 高級アスファルト
- 簡易アスファルト
- 砂利道
- 門・門柱
- 屋鳥居
- 高石塔
- 記念碑
- 立像
- 独立樹
- 大うす
- 石碑
- 基標
- 煙突
- 煙突
- タンク
- 地下鉄立坑
- 地下鉄出入口
- 水の見
- 井戸
- ポスト
- 火災報知機
- バス停
- 防火用水槽
- 給水塔
- 給水栓
- 材料置場
- 噴水
- 電線
- 府県界
- 郡市界
- 町村界
- 大字界
- 小字界
- 区域界
- 国
- 府県
- 市町村
- その他
- 境界石
- コンクリート
- 木
- ヘイク
- 生垣
- 土塀
- 鉄柵
- 有刺鉄線
- 大
- 小
- 井戸
- 水槽
- 上水
- 下水
- ガス
- 電力
- 電話
- 消火栓
- 信号
- 制水弁
- その他
- マンホール
- 電柱
- 電力線
- 電話線
- 街灯
- 信号
- 照明灯
- 転止ブロック
- ガードレール
- 案内
- 警戒
- 規制
- カーブミラー
- 道路標識
- コンクリート
- 石
- ブロック
- 木
- 擁壁
- 水路
- 流水方向
- 空間地上送水管
- タタキ
- 浜
- 船
- いそ・岩礁
- 防波堤
- 捨石
- 取コンクリート
- 木
- 杭
- 橋
- 水
- 流
- 川
- かれ